

様式第4号（第2条関係）

（表 面）

資 産 申 告 書

令和 年 月 日

（宛先）狭山市福祉事務所長

住 所

申請者 方書（ ）

氏 名 ⑩

現在の私の世帯の資産の保有状況は、下記のとおり相違ありません。

種 類	有無等	内 容				
① 家 屋	自 家	所有者氏名： 所有地：				抵当権
		m ²	畳 → 室 畳 → 室 畳 → 室			有・無
	借 家 借 間 同 居	所有者氏名： 所有地：				
		m ²	畳 → 室 畳 → 室 畳 → 室		(家賃月額 円)	
② 土 地			延 べ 面 積	所 有 者 氏 名	所 在 地	抵 当 権
	宅 地	自 己 保 有	m ² (坪)			有・無
		借 地	m ² (坪)			
	田 畑	自 作 地	m ² (坪)			有・無
		借 地	m ² (坪)			
		貸 付 地	m ² (坪)			有・無
農地以外 の不動産	有・無	m ² (坪)			有・無	
③ 自 動 車 (自動二 輪を 含む。)	有・無	使用状況	所 有 者 氏 名	車 種	排 気 量	年 式
		使 用 ・ 未使用				

（裏面につづく）

(裏面)

④ 有価証券	有・無	種 類		額 面	評価概算額
				円	円
⑤ 各種保険	有・無	契 約 先		契 約 金	保 険 料
				円	円
⑥ 預貯金	有・無	預貯金先 (銀行名・支店名等)	口座氏名	口座番号	預貯金額
					円
⑦ 現金	有・無	円			
⑧ 貴金属	有・無	品 名			
⑨ その他高価なもの	有・無	品 名			
⑩ 負債	有・無	借 入 先		金 額	
				円	

注1 この申告書は、保護を受けようとする方が記入してください。

2 資産の種類ごとにその有無等について○で囲み、その内容を具体的に右の内容欄に記入してください。

3 有を○で囲んだ資産については、下記に従って記入してください。

(1) 同じ種類の資産を複数所有している場合は、そのすべてを記入してください。

(2) 有価証券は、例えば「株券、国債」等と記入し、その評価概算額は、現在売却した場合のおおよその金額を記入してください。

(3) 貴金属は、例えば「ダイヤの指輪」等と記入してください。

4 書ききれない場合は、余白に記入するか、又は別紙に記入の上添付してください。

5 不実の申告をして不正に保護を受けた場合は、生活保護法第85条又は刑法の規定によって処罰されることがあります。